

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月14日

上場会社名 株式会社博展 上場取引所 東
 コード番号 2173 URL <https://www.hakuten.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 CEO (氏名) 田口 徳久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 CFO (氏名) 田中 雅樹 TEL 03-6278-0010
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決算説明の動画配信を予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	9,693	51.6	489	690.3	497	248.5	365	△10.0
2022年3月期第3四半期	6,395	36.1	61	-	142	-	406	-

（注）包括利益 2023年3月期第3四半期 365百万円（△10.1%） 2022年3月期第3四半期 406百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	47.54	-
2022年3月期第3四半期	51.94	-

（注）当第3四半期連結累計期間及び前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	5,369	1,800	33.5	235.77
2022年3月期	4,775	1,744	36.5	222.52

（参考）自己資本 2023年3月期第3四半期 1,800百万円 2022年3月期 1,744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2023年3月期	-	10.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	17.6	700	31.4	680	9.9	480	△36.9	62.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	8,012,100株	2022年3月期	7,975,100株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	373,582株	2022年3月期	135,182株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	7,688,704株	2022年3月期3Q	7,818,342株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7
(追加情報)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位:百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
売上高	6,395	9,693	3,298	51.6
売上総利益 (%)	1,861 (29.1)	2,708 (27.9)	847	45.5
営業利益 (%)	61 (1.0)	489 (5.1)	427	690.3
経常利益 (%)	142 (2.2)	497 (5.1)	354	248.5
親会社株主に帰属する四半期純利益 (%)	406 (6.3)	365 (3.8)	△40	△10.0

(注) 売上総利益、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の下段に記載している数値は、それぞれ売上高に対する割合を示しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は96億93百万円（前年同四半期比51.6%増）となりました。また、売上総利益は27億8百万円（前年同四半期比45.5%増）、営業利益は4億89百万円（前年同四半期比690.3%増）、経常利益は4億97百万円（前年同四半期比248.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億65百万円（前年同四半期比10.0%減）となりました。

各商材カテゴリ別の売上高の状況は、次のとおりです。

(単位:百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
リアルイベント分野	3,619	7,412	3,793	104.8
デジタル分野	1,270	1,148	△122	△9.6
商環境分野	1,363	994	△368	△27.0
その他の	142	138	△4	△3.1
売上高合計	6,395	9,693	3,298	51.6

リアルイベント分野の売上高は74億12百万円（前年同四半期比104.8%増）となりました。展示会出展、商談会が大きく回復したこと、またプライベートイベント需要、BtoC企業のイベントプロモーションも活性化していることが主な要因となります。

デジタル分野の売上高は11億48百万円（前年同四半期比9.6%減）となりました。リアルイベントの需要は回復しておりますが大型のオンラインイベントを複数納品するなど、オンラインイベントの需要は引き続き堅調に推移しております。

商環境分野の売上高は9億94百万円（前年同四半期比27.0%減）となりました。企業ショールーム、コンシューマー向け店舗等の案件を継続的に納品しております。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産は、53億69百万円（前連結会計年度末比5億94百万円増）となりました。これは、現金及び預金が4億93百万円、仕掛品が3億8百万円増加した一方、売掛債権が2億82百万円減少したこと等によります。

負債は、35億68百万円（前連結会計年度末比5億38百万円増）となりました。これは、短期借入金が14億円増加した一方、未払法人税等が2億72百万円、買掛金が2億円、賞与引当金が1億21百万円減少したこと等によります。

純資産は、18億円（前連結会計年度末比56百万円増）となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと等によります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が継続するものの、ワクチン接種の普及により状況の維持、または緩やかに好転していくことを前提としております。当第3半期連結累計期間における業績経過は、計画通りに推移しているため、通期の業績予想につきましては、2022年5月13日の決算発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、当社の業績に影響を及ぼす可能性がありますので、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,578,382	2,071,778
受取手形、売掛金及び契約資産	2,203,021	1,920,089
仕掛品	172,373	481,174
原材料及び貯蔵品	1,027	3,485
その他	152,587	196,961
貸倒引当金	△1,727	△1,449
流動資産合計	4,105,665	4,672,039
固定資産		
有形固定資産	329,459	325,998
無形固定資産		
ソフトウェア	42,518	59,000
その他	1,870	54,894
無形固定資産合計	44,389	113,895
投資その他の資産		
投資有価証券	9,464	8,909
繰延税金資産	88,512	44,769
敷金	195,924	201,801
その他	24,099	15,566
貸倒引当金	△22,324	△13,129
投資その他の資産合計	295,676	257,916
固定資産合計	669,525	697,809
資産合計	4,775,191	5,369,849
負債の部		
流動負債		
買掛金	945,795	745,645
短期借入金	500,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	266,944	134,862
リース債務	3,564	5,929
未払法人税等	280,891	8,128
契約負債	166,909	257,642
賞与引当金	169,957	48,526
工事補償引当金	1,131	784
その他	409,137	286,547
流動負債合計	2,744,332	3,388,066
固定負債		
長期借入金	272,253	158,206
リース債務	7,229	15,141
退職給付に係る負債	6,824	7,494
固定負債合計	286,307	180,842
負債合計	3,030,640	3,568,908
純資産の部		
株主資本		
資本金	190,333	205,484
資本剰余金	305,925	321,076
利益剰余金	1,341,442	1,549,807
自己株式	△97,002	△278,895
株主資本合計	1,740,698	1,797,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,852	3,467
その他の包括利益累計額合計	3,852	3,467
純資産合計	1,744,551	1,800,940
負債純資産合計	4,775,191	5,369,849

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	6,395,380	9,693,410
売上原価	4,534,343	6,985,154
売上総利益	1,861,037	2,708,255
販売費及び一般管理費	1,799,079	2,218,599
営業利益	61,957	489,656
営業外収益		
受取利息	157	90
受取配当金	192	308
貸倒引当金戻入額	9,331	8,890
雇用調整助成金	77,027	-
雑収入	3,820	3,754
営業外収益合計	90,528	13,042
営業外費用		
支払利息	9,584	4,394
雑損失	135	750
営業外費用合計	9,720	5,145
経常利益	142,766	497,553
特別利益		
固定資産売却益	336	900
関係会社株式売却益	421,011	-
特別利益合計	421,348	900
特別損失		
固定資産除却損	1,272	0
特別損失合計	1,272	0
税金等調整前四半期純利益	562,842	498,453
法人税、住民税及び事業税	91,586	89,006
法人税等調整額	65,164	43,913
法人税等合計	156,750	132,920
四半期純利益	406,091	365,533
親会社株主に帰属する四半期純利益	406,091	365,533

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	406,091	365,533
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	△384
その他の包括利益合計	△7	△384
四半期包括利益	406,084	365,148
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	406,084	365,148

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(ESOP信託を利用した自己株式の取得)

当第2四半期連結累計期間において、株式給付信託(J-ESOP)制度の導入により、みずほ信託銀行株式会社が当社株式を取得したことに伴い、当第3四半期連結累計期間において自己株式が181,893千円増加しております。

(取締役及び執行役員への譲渡制限付株式報酬の付与)

2022年7月19日付で特定譲渡制限付株式報酬としての新株式発行により37,000株(発行価額30,303千円)増加しております。これにより、資本金が15,151千円、資本準備金が15,151千円増加しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、「エクスペリエンス・マーケティング事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(本店(本社)の移転)

当社は、2023年1月26日開催の取締役会において、本店(本社)を移転することを決議いたしました。概要につきましては以下の通りであります。

1. 移転先

東京都中央区京橋三丁目1番1号 東京スクエアガーデン

2. 移転時期

2023年9～12月(予定)

※昨今の世界的なサプライチェーンの混乱による物資調達遅延等の影響により、現時点で移転日の確定ができないため、移転日が確定次第、改めてお知らせいたします。

3. 移転の理由

当社グループのより一層の成長に向けて、本社オフィスを移転いたします。事業拡大に対応するだけでなく、新オフィスでは社員同士の交流や顧客、パートナー企業とのコラボレーションを促進するワークスペースを充実させ、当社の経営理念である「Communication Design®」を体現し、新たな価値を生み出す共創拠点を目指してまいります。

4. 業績に与える影響

本件に伴う2023年3月期の当社グループの業績に与える影響につきましては現在精査中です(※1)。

また、2023年12月期(※2)連結業績への影響につきましても、現在精査中であり、2023年5月に公表予定の連結業績予想に織り込んで発表いたします。なお、今後公表すべき事項が生じた場合は、速やかに開示いたします。

※1 2023年1月26日開示「本店(本社)移転に関するお知らせ」には、「本件に伴う2023年3月期の当社グループの業績に与える影響は軽微となる見込みです。」と記載しておりましたが、軽微となる見込みの根拠は現在精査中である為、「本件に伴う2023年3月期の当社グループの業績に与える影響につきましては現在精査中です。」という表現に変更しております。

※2 2023年1月26日開示「決算期(事業年度の末日)の変更に関するお知らせ」をご参照ください。

5. その他

現本店所在地と新本店所在地は同一区内であるため、定款の変更はございません。

（決算期の変更）

当社は、2023年1月26日開催の取締役会において、2023年6月開催予定の第54回定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されることを条件として、決算期（事業年度の末日）の変更を行うことを決議いたしました。概要につきましては以下の通りであります。

1. 変更の理由

当社の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとしておりますが、当事業の特性上毎年1月から3月が繁忙期に当たるため、売上高の季節要因に伴う業績への影響を緩和し、事業運営の効率化を図るとともに、適時・適切な経営情報の開示を目的として、当社の事業年度を毎年1月1日から12月31日までに変更いたします。

2. 決算期変更の内容

現 在：毎年3月31日

変更後：毎年12月31日

（注）決算期変更の経過期間となる第55期は、2023年4月1日から2023年12月31日までの9か月決算となる予定です。また、連結子会社につきましても、同様の変更を行う予定です。第56期は、2024年1月1日から2024年12月31日までの12か月決算となる予定です。

3. 今後の見通し

第55期の業績見通しにつきましては、2023年5月に開示予定の2023年3月期決算短信において公表する予定です。

4. 定款の変更について

決算期（事業年度の末日）の変更に伴う定款の変更案につきましては、2023年5月開催予定の取締役会において、2023年6月開催予定の第54回定時株主総会の付議議案として「定款一部変更の件」を決議した後、速やかに開示いたします。

（追加情報）

当第3四半期連結会計期間における新型コロナウイルス感染症による当社グループの事業への影響に関する会計上の見積り等に用いた仮定については、前連結会計年度の決算短信の（追加情報）に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当社グループは、企業や団体の広告活動・販促活動に伴う、情報伝達を目的とした各種イベント及びマーケティングツールの企画・制作・運営を主たる業務として行っており、生産実績を定義することが困難であるため、生産実績の記載はしていません。

② 受注状況

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

前第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
エクスペリエンス・ マーケティング事業	8,692,998	229.6	4,188,669	151.7
合計	8,692,998	229.6	4,188,669	151.7

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

当第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
エクスペリエンス・ マーケティング事業	9,082,126	104.5	3,019,603	72.1
合計	9,082,126	104.5	3,019,603	72.1

③ 販売実績

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

前第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	前年同四半期比 (%)
エクスペリエンス・ マーケティング事業(千円)	6,395,380	146.5
合計(千円)	6,395,380	146.5

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	前年同四半期比 (%)
エクスペリエンス・ マーケティング事業(千円)	9,693,410	151.6
合計(千円)	9,693,410	151.6